

「第2次あま市行政改革大綱」

下半期個別取組項目

進捗状況(令和2年度末時点)



あま市

目 次

	ページ
1 協働によるまちづくりの推進	
(1) 市民公募委員の登用推進	1
(2) 市民活動の情報提供	1
(3) 市民活動補助金制度の活用	2
2 中長期的な財政運営の健全化	
(4) 予算編成方針の公開	3
(5) 市税の確保	3
(6) 収納率の向上対策	4
(7) 広告料収入の積極的確保	4
(8) 企業誘致の推進	5
(9) 遊休資産（土地等）の有効活用・処分の検討	5
(10) 都市計画税導入の検討	6
(11) 効率的・効果的な市債の発行	6
(12) 公営企業・特別会計の経営健全化	7
3 事務事業の見直し	
(13) 事務事業点検の実施	8
(14) 経営戦略本部会議の開催	8
(15) “AM ACTION” 業務改善運動	9
(16) 各種団体への負担金の見直し	9
(17) 補助金の見直し	10
(18) 委託事務の見直し	10
(19) 随意契約の見直し	11
(20) 入札の見直し	11
(21) 長期継続契約の適切な導入の推進	11
4 施設の総合的な管理と見直し	
(22) 公共施設の指定管理者制度導入	12
(23) 長期的・計画的な公共施設及びインフラ資産の管理	12
(24) 公共施設の管理経費の節減	13
(25) 公共施設の利便性の向上	13
5 組織・機構の見直しと定員の適正化	
(26) 効率的な行政運営を目指す組織・機構の見直し	14
(27) 定員管理の見直し	14
6 人材育成と職員の意識改革	
(28) 人事評価制度の充実	15
(29) ジョブローテーションの実施	15
(30) 女性活躍の推進	16
(31) 職員研修の推進	16

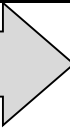
1 協働によるまちづくりの推進

6本の柱	1	協働によるまちづくりの推進
令和4(2022)年度 目標	コミュニティ協議会数	15団体
	市民活動センター登録団体数	140団体

取組番号	個別取組項目	担当課
(1)	市民公募委員の登用推進	関係各課
目的	幅広い市民の意見を市政に反映させるため。	
取組概要	各課所管の審議会や委員会、ワークショップに市民委員を登用し、市民の意見やアイデアを市政に反映させる。 若い世代によるまちづくりへの参画を推進する。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
令和元(2019)年度 進捗状況	委員16名の内10名の公募委員を登用し、より活用しやすい市民活動センターの検討、市民活動協働ガイドブックの見直し、市制施行10周年記念事業について協議した。	
令和2(2020)年度 進捗状況	委員16名の内、公募者6名と市民活動団体等、地域組織及び事業所関係者10名を登用した。協働事業をより効果的かつ効率的に進むよう目的や手続きのありかたなど具体的な内容を示すためのルールブック作成に向けて協議を行った。令和3年度に策定を予定している。。また、第2次あま市総合計画策定市民会議に、高校生委員7名を含む、市民委員23名を登用した。	

取組番号	個別取組項目	担当課
(2)	市民活動の情報提供	企画政策課 関係各課
目的	市民活動についての情報を発信し、協働の推進を図る。	
取組概要	市民活動団体などに関する総合的な情報を収集し、市公式ウェブサイトなどに掲載する。 団体等の連携を図り、ネットワークを構築する。 市民活動ガイドブックの見直しを行い、最適な協働を推進する。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
令和元(2019)年度 進捗状況	市民協働の意識を特に子ども世代に浸透させるため、市民活動協働ガイドブックのJr.版(小学校中学年向け)とYoung版(小学校高学年向け)を作成し、小学校の総合学習の授業での活用を依頼した。 また、小中学校の教師向けに協働までの道しるべを作成し、活用を依頼した。	
令和2(2020)年度 進捗状況	市民活動協働ガイドブックのJr.版(小学校中学年向け)とYoung版(小学校高学年向け)を活用し、小学校の総合学習の授業を行った。(Jr版(950部)、Young版(1,450部))	

1 協働によるまちづくりの推進

取組番号	個別取組項目	担当課
(3)	市民活動補助金制度の活用	企画政策課
目的	市民の自主的かつ自発的な市民活動の活性化を図る。	
取組概要	補助金制度の活用により、協働型社会の形成に向けた市民活動団体の育成・支援に取り組む。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	補助金制度の活用 	
	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
令和元(2019)年度 進捗状況	「あま市市民活動推進事業補助金」として令和元年度は、2団体に対して計251,000円を交付した。	
令和2(2020)年度 進捗状況	2団体から「あま市市民活動推進事業補助金」として申請があったが、コロナ禍により活動困難な状況であり、事業中止となった。 担当課による相談を常時受け付けていることに加え、市民活動センター主催の補助金助成金説明会へ参加し、補助金の周知に努めた。	

2 中長期的な財政運営の健全化

6本の柱	2	中長期的な財政運営の健全化
令和4(2022)年度 目標		基金残高 40億円以上 将来負担比率 70%以下

取組番号	個別取組項目	担当課
(4)	予算編成方針の公開	財政課
目的	予算編成方針を公開することで、市政の見える化を推進する。	
取組概要	予算編成方針を市公式ウェブサイトで公開する。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	予算編成方針を市公式ウェブサイトで公開	
令和元(2019)年度 進捗状況	国の動向や市の財政事情を勘案した当該年度の予算編成に当たっての基本的な考え方や編成上の留意事項を示した予算編成方針を令和元年9月20日に市公式ウェブサイトで公開した。	
令和2(2020)年度 進捗状況	国の動向や市の財政事情を勘案した当該年度の予算編成に当たっての基本的な考え方や編成上の留意事項を示した予算編成方針を令和2年9月15日に市公式ウェブサイトで公開した。	

取組番号	個別取組項目	担当課
(5)	市税の確保	税務課 関係各課
目的	安定した収入を確保するため。	
取組概要	税の負担の公平性のため、課税調査・実地調査を充実し、課税客体等の適正把握に努める。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	課税客体等の調査	
目標数値	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
市民税		
未申告調査	200件	200件
扶養確認調査	800件	800件
家屋敷課税調査	100件	100件
固定資産税		
土地全筆調査	90,000筆	90,000筆
家屋全棟調査	40,000棟	40,000棟
償却資産実地調査	100件	100件
各税共通		
相続人調査	500件	500件
取組結果	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
市民税		
未申告調査	40件	56件
扶養確認調査	575件	510件
家屋敷課税調査	66件	77件
固定資産税		
土地全筆調査	89,416筆	89,714筆
家屋全棟調査	40,330棟	40,500棟
償却資産実地調査	95件	70件
各税共通		
相続人調査	340件	464件

2 中長期的な財政運営の健全化

取組番号	個別取組項目			担当課
(6)	収納率の向上対策			収納課 関係各課
目的	税負担の公平性を確保するとともに、市税の納付環境を整え、納税者の利便性及び収入確保を図るため。			
取組概要	税負担の公平性を確保するため、納税意識のない高額・悪質滞納者に対して、財産調査等を行い法的手段により差押等滞納処分を強化する。 年に徴収強化月間を設け、未納者に対して納付相談を行い、収納率向上を図る。 搜索及び公売を実施する。 徴収事務の一元化を行う。			
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	滞納処分の強化			
	個別徴収・徴収強化月間による収納率向上			
	公売の実施			
	徴収事務の一元化			
目標数値	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
収納率(市税) (※国民健康保険税を除く。 国民健康保険税は、 取組番号12参照)	過年度分	過年度分	過年度分	過年度分
	21.5%	22.0%	22.5%	23.0%
	現年度分	現年度分	現年度分	現年度分
取組結果	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	過年度分	過年度分	過年度分	過年度分
	23.9%	18.5%		
収納率(市税) (※国民健康保険税を除く。 国民健康保険税は、 取組番号12参照)	現年度分	現年度分	現年度分	現年度分
	98.4%	98.5%	98.6%	98.7%
	98.3%	98.3%		
備考	新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、徴収猶予申請や納税相談を中心とした事務を遂行した。これにより、催告書発送の延期や滞納処分の執行を見合わせたことから、過年度分の収納率が伸び悩む結果となった。			

取組番号	個別取組項目			担当課	
(7)	広告料収入の積極的確保			企画政策課 関係各課	
目的	自主財源の確保、そして将来にわたる安定した財源確保のため。				
取組概要	市広報誌、市公式ウェブサイト及び封筒など、幅広く広告媒体として活用するとともに、新たな広告媒体の活用を検討する。				
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	広告収入の確保				
	新たな広告媒体の活用検討				
	目標数値	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	広告料収入額	2,750千円	2,750千円	2,750千円	2,750千円
取組結果	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	
	広告料収入額	2,520千円	3,020千円		
その他取組 (上記以外)	<ul style="list-style-type: none"> ・広告入り雑誌の無償提供(図書館) ・広告付施設案内表示設備の設置 ・広告入り封筒の無償導入 ・広告入りチラシの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・広告入り雑誌の無償提供(図書館) ・広告付施設案内表示設備の設置 ・広告入り封筒の無償導入 ・広告入りチラシの導入 			

2 中長期的な財政運営の健全化

取組番号	個別取組項目	担当課
(8)	企業誘致の推進	企業誘致対策課 産業振興課
目的	地域活性化及び自主財源の確保を図るため。	
取組概要	都市計画マスタープラン、農業振興地域整備計画との整合性を図りながら、誘致策を検討し、企業等誘致に向けた取組を実施する。 市内で創業を希望する方への支援を実施する。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	誘致策の検討・取り組み	
令和元(2019)年度 進捗状況	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	創業支援事業の実施	
	方領地区での工業団地整備の検討において、検討区域内の全地権者から開発同意を得たことなどにより、愛知県企業庁による用地造成事業の「開発検討地区」として位置付けられ、本市と共同で検討を進めることとなった。 創業支援セミナーを3回開催し、認定創業者として市の認定を受けた4事業者に対し、商工会加入補助金を交付した。また、創業に関する相談窓口や創業支援などの情報をまとめた市公式ウェブサイト及びチラシを作成したほか、創業支援事業者が開催する個別相談や融資にかかる相談会を案内するなど、市内で創業を希望する方への支援を実施した。	
令和2(2020)年度 進捗状況	方領地区での工業団地整備に向けて、用地価額を明示した開発同意書の提出を地権者に依頼し、同意を得られるよう交渉を進めた。また、関係機関と協議しながら、工業団地及び周辺道路の整備に係る検討を進めた。 「創業支援セミナーを信用保証協会と共催で1回開催した。継続的に市内で創業を希望する方への支援を実施した。」	
取組番号	個別取組項目	担当課
(9)	遊休資産（土地等）の有効活用・処分の検討	総務課
目的	市民サービスの向上と継続的・安定的な財源確保のため。	
取組概要	「遊休資産（土地等）の利活用・処分の方針」に基づき、あま市公有財産利活用検討委員会で遊休資産の有効活用を検討し、処分可能な遊休資産については、売却、貸付等を検討する。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	有効活用・処分	
令和元(2019)年度 進捗状況	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	新たに遊休資産(土地等)の処分、貸し付けを行わなかったが、引き続き購入希望者の募集を行った。	
令和2(2020)年度 進捗状況	新たに遊休資産(土地等)の処分、貸し付けを行わなかったが、引き続き購入希望者の募集を行った。	

2 中長期的な財政運営の健全化

取組番号	個別取組項目	担当課	
(10)	都市計画税導入の検討	企画政策課 関係各課	
目的	今後の都市計画施設の整備に関する財源を確保するため。		
取組概要	財源確保の方策として、整備費用などの見通しや必要性の調査・把握に取り組み、導入を検討する。		
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度
	調査・把握・導入の検討		
令和元(2019)年度 進捗状況	引き続き、導入に向けた調査研究を行った。		
令和2(2020)年度 進捗状況	引き続き、税率も含めた調査研究を行った。		

取組番号	個別取組項目	担当課	
(11)	効率的・効果的な市債の発行	財政課	
目的	健全な財政基盤の確立を目指すため。		
取組概要	市債の発行においては、交付税措置がある適債事業を厳選するなど、後年度負担を十分検討しながら、効率的・効果的な市債発行に取り組む。		
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度
	効率的・効果的な市債の発行		
令和元(2019)年度 進捗状況	引き続き、交付税措置のある適債事業を選択し、将来負担比率等の財政指標を踏まえ、可能な限り普通債の新規発行を抑制して効率的な市債発行に取り組んだ。		
令和2(2020)年度 進捗状況	引き続き、交付税措置のある適債事業を選択し、将来負担比率等の財政指標を踏まえ、可能な限り普通債の新規発行を抑制して効率的な市債発行に取り組んだ。		

2 中長期的な財政運営の健全化

取組番号	個別取組項目			担当課
(12)	公営企業・特別会計の経営健全化			関係各課
目的	住民サービスや経営自治体の財政に影響を与えることのない自律的・効率的な経営改善のため。			
取組概要	現在の経営状況を把握分析し、それに対応する方策を検討・実施する。			
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	現状の把握分析 方策の検討・実施			
目標数値	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
国民健康保険特別会計 収納率(現年度分)	91.7%	91.8%	91.9%	92.0%
後期高齢者医療特別会計 収納率(現年度分)	99.6%	99.7%	99.8%	99.9%
介護保険特別会計 収納率(現年度分)	99.0%	99.0%	99.1%	99.1%
下水道事業会計 接続率(加入率)	62.3%	65.8%	69.1%	72.2%
水道事業会計 収納率(現年度分)	98.6%	98.6%	98.7%	98.7%
取組結果	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
国民健康保険特別会計 収納率(現年度分)	91.5%	90.6%		
後期高齢者医療特別会計 収納率(現年度分)	99.7%	99.6%		
介護保険特別会計 収納率(現年度分)	99.2%	99.3%		
下水道事業会計 接続率(加入率)	62.1%	64.0%		
水道事業会計 収納率(現年度分)	98.8%	98.8%		

6本の柱	3	事務事業の見直し		
令和4(2022)年度 目標	事務事業評価による改善事業数 5事業 (4年間の累計)			
取組番号	個別取組項目			担当課
(13)	事務事業点検の実施			企画政策課・財政課 人事秘書課 関係各課
目的	事務事業の効率化や、事業の対象、手段及び目的(成果)の妥当性について検証し、事務事業の整理合理化を図るため。			
取組概要	予算編成の仕組みとして点検シートを作成し、事業内容とそれに伴う必要性・有効性・効率性の検証をし、事業の見直しに取り組む。 不必要とされた事業については廃止を含めた検討をする。			
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
令和元(2019)年度 進捗状況	行政資源を有効かつ効率的に活用し、市民サービス水準を確保するため、実施計画策定及び予算概算要求についての全庁ヒアリング時に事務事業点検を行った。 評価結果については、翌年度の予算編成に反映した。			
令和2(2020)年度 進捗状況	行政資源を有効かつ効率的に活用し、市民サービス水準を確保するため、実施計画策定及び予算概算要求についての全庁ヒアリング時に事務事業点検を行った。 評価結果については、翌年度の予算編成に反映した。			


取組番号	個別取組項目			担当課
(14)	経営戦略本部会議の開催			企画政策課・財政課 人事秘書課 関係各課
目的	政策決定や、課題解決を迅速に行うため。			
取組概要	重要な政策の方向性や課題の解決方法について、経営の観点から議論を行い、市が方針を決定するための助言を行う。			
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
令和元(2019)年度 進捗状況	「部局経営方針」の推進、「あま市まち・ひと・しごと総合戦略」の推進、「あま市新庁舎実施設計の概要」の説明、「公共施設再配置計画」の策定、「長寿命化計画」の策定			
令和2(2020)年度 進捗状況	「部局経営方針」の推進(書面会議で実施) 「第2次あま市総合計画」の策定(令和2年度及び令和3年度で策定) 「第2期あま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定			


3 事務事業の見直し

取組番号	個別取組項目	担当課
(15)	“AMACTION” 業務改善運動	企画政策課 関係各課
目的	職員の自主的な創意工夫による市民サービスの向上を図るため。	
取組概要	若手職員の柔軟な発想のもとに業務改善効果がある取組を募集し、優良な取組を全職員に周知して広く実施することで、よりよい市民サービスを行う。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
業務改善運動の募集・実施		
令和元(2019)年度 進捗状況	各課に対し具体的な取組内容の募集、取組結果について周知を行った。	
令和2(2020)年度 進捗状況	コロナ禍で推進することができない状態であった。 採用から10年未満の職員を募り、新型コロナウイルス感染症対策・総合調整チームを設立し、働き方の新しいスタイルの検討を行った。	


取組番号	個別取組項目	担当課
(16)	各種団体への負担金の見直し	企画政策課 財政課 関係各課
目的	負担金の適正化、経費節減を図るため。	
取組概要	負担金の種別ごとに調査整理を行い、関係機関や団体との調整を図りながら、整理合理化、経費削減に取り組む。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
負担金の見直し		
令和元(2019)年度 進捗状況	各種団体より提出された決算書及び予算書を調査し、適正な負担金額を検討した。	
令和2(2020)年度 進捗状況	各種団体より提出された決算書及び予算書を調査し、適正な負担金額を検討した。	


3 事務事業の見直し

取組番号	個別取組項目	担当課
(17)	補助金の見直し	企画政策課 関係各課
目的	補助金の適正化・公平性や経費節減を図るため。	
取組概要	「補助金交付ガイドライン」に基づき、補助金の終期、廃止、統合、削減、組み替え等、関係団体との連絡調整を図りながら、整理・統合、経費節減に取り組む。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	補助金の見直し 	
令和元(2019)年度 進捗状況	補助金交付ガイドラインに基づいた補助金の交付を行った。 見直し済の補助金について、引き続き関係団体と連絡調整を図った。	
令和2(2020)年度 進捗状況	補助金交付ガイドラインに基づいた補助金の交付を行った。 見直し済の補助金について、引き続き関係団体と連絡調整を図った。	

取組番号	個別取組項目	担当課
(18)	委託事務の見直し	関係各課
目的	サービス水準の向上と業務の効率化・適正化を図るため。	
取組概要	各種委託事務の内容、回数などを検証し、可能な範囲で節減に取り組む。 民間委託等から最適な行政サービスの提供を選択し、民間活力の導入に取り組む。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	委託事務の見直し 	
令和元(2019)年度 進捗状況	各小中学校の同種工事の設計を、まとめて委託することにより経費削減に努めた。	
令和2(2020)年度 進捗状況	類似する内容の委託事務を一本化し、経費の削減を行った。	

3 事務事業の見直し

取組番号	個別取組項目	担当課
(19)	随意契約の見直し	関係各課
目的	業務にかかる経費の削減を図りながら、より効率的な執行ができるようにする。	
取組概要	業務内容により随意契約の採否を検討し、業務によっては、競争性のある契約方式の導入を検討する。 契約金額の適正化、妥当性に取り組む。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	随意契約の見直し 	
令和元(2019)年度進捗状況	類似する内容の委託事務を一本化し、経費の削減を行った。 委託内容の効率化・適正化について、把握に努めた。	
令和2(2020)年度進捗状況	複数業者から見積徴取を行うことにより、契約金額の適正化に努めた。 類似する物品の調達事務を一本化し、経費の削減を行った。	

取組番号	個別取組項目	担当課
(20)	入札の見直し	総務課 関係各課
目的	公平性・公正性の確保、透明性・競争性の向上を図り、経費節減を図るため。	
取組概要	地元企業の育成に配慮しながら、電子入札など、多様な入札手法を検討する。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	入札の見直し 	
令和元(2019)年度進捗状況	令和元年度の入札総件数231件中、116件を電子入札で実施した。 総合評価落札方式による入札を実施する上で必要となる低入札価格制度を導入するため、要領を整備した。 電子入札の対象を「競争入札を行う執行見込額130万円を超える工事及び50万円を超える設計監理又は調査測量の委託業務」に引き下げた。	
令和2(2020)年度進捗状況	令和2年度の入札総件数263件中、129件を電子入札で実施した。 令和3年度より、工事の品質低下や入札参加者の競争を損ねる弊害を招く恐れがあることから最低制限価格を事後公表へ見直し、また公共工事の円滑な施行確保を図るため最低制限価格の設定範囲も「予定価格の7.5/10～9.2/10」へ見直しよう例規整備及び周知を図った。	

3 事務事業の見直し

取組番号	個別取組項目	担当課	
(21)	長期継続契約の適切な導入の推進	総務課 関係各課	
目的	予算の適正な執行及び、事務の平準化を図るため。		
取組概要	長期継続契約が可能な業務を長期継続契約に移行するとともに、4月1日より契約開始としている長期継続契約のうち可能なものについて、年度途中で始期を設定することにより、業務の平準化を図る。		
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度
令和元(2019)年度進捗状況	長期継続契約の現状把握及び分析を行い、年度途中で始期を設定することが可能な契約を選定した上で見直しの検討を依頼した。		
令和2(2020)年度進捗状況	<p>長期継続契約に関する各課からの相談時に、年度途中への始期の設定の見直しを可能な限り検討するよう促した。</p> <p>令和2年度中に契約期限が到来した長期継続契約が可能な業務は、引き続き長期継続契約を締結した。</p> <p>現状把握及び分析を行い、年度途中で始期を設定したうえで1件の長期継続契約を行った。(緊急通報システム業務)</p>		

4 施設の総合的な管理と見直し

6本の柱	4	施設の総合的な管理と見直し
令和4(2022)年度 目標(案)	指定管理施設数 20施設	


取組番号	個別取組項目	担当課
(22)	公共施設の指定管理者制度導入	スポーツ課 関係各課
目的	公共施設の維持管理、運営において民間活力を積極的に導入し、コスト削減に向けた効率化を図る。	
取組概要	七宝・基目寺総合体育館の管理運営方法の在り方について検討し、各施設の指定管理者制度の導入を検討する。 その他の公共施設においても指定管理者制度導入について検討する。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	制度設計、他市町村情報収集・比較検討	指定管理者選定・決定
		指定管理者制度の導入開始
令和元(2019)年度 進捗状況	指定管理者制度での管理運営が可能かどうか数社に確認したところ、数社とも七宝・基目寺総合体育館が共に築25年以上であるため、受け入れが困難であることが分かった。 あまスポーツクラブが運営可能かどうか確認したが、管理運営ができるほどの規模ではないため、まずは、あまスポーツクラブがNPOのような法人化に向けて進め、その結果により指定管理者としていけるか再度確認が必要である。	
令和2(2020)年度 進捗状況	あまスポーツクラブのNPO法人化に向けた調整を進めた。	

取組番号	個別取組項目	担当課
(23)	長期的・計画的な公共施設及び インフラ資産の管理	企画政策課 総務課 関係各課
目的	長期的な視点で、計画的に施設等の管理を実施し、将来にわたる財政負担の軽減・平準化を図る。	
取組概要	「公共施設再配置計画」に示された公共施設の維持管理方針を踏まえ、各施設の劣化状況を把握して長寿命化計画を策定し、各施設の計画的な長寿命化対策を行う。 公共施設における借地の在り方について調査・検討する。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	長寿命化計画の策定	長寿命化対策の実施
	借地の在り方について調査・検討	
令和元(2019)年度 進捗状況	公共施設等の改修・更新等に関する対策時期や優先順位を定めた公共施設長寿命化計画を策定した。	
令和2(2020)年度 進捗状況	「公共施設再配置計画」及び「公共施設長寿命化計画」に即した施設整備を実施した。 学校施設長寿命化計画における施設毎の計画どおりに工事を実施した。	

4 施設の総合的な管理と見直し

取組番号	個別取組項目	担当課
(24)	公共施設の管理経費の節減	財政課 総務課 関係各課
目的	施設の効率的・適正な管理運営のため。	
取組概要	施設の維持管理における経費を節減するため、職員の意識改革を行いながら、経費節減につながる方策を検討・実施する。 PPS(新電力)による、電気料金の削減を継続するとともに、他の削減方法も検討する。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	意識改革・方策の検討・実施	
PPS(新電力)による電気料金の削減		
令和元(2019)年度進捗状況	令和元(2019)年度実績: 10,408,205円(△2,045,541円) 管理経費として総合体育館の樹木管理業務が毎年あるが、人件費高騰により年々委託費が増加傾向であったため、一部樹木を伐採し毎年かかる委託費を抑制した。	
令和2(2020)年度進捗状況	令和2(2020)年度実績: 9,815,153円(△2,638,593円) 甚目寺総合体育館の一部樹木及び美和グラウンドの一部樹木を伐採し、毎年かかる樹木管理業務委託費を抑制した。	

4 施設の総合的な管理と見直し

取組番号	個別取組項目	担当課
(25)	公共施設の利便性の向上	関係各課
目的	住民の福祉を増進する目的を持ってその利用に供するための施設とするため。	
取組概要	今後も施設として利用者満足度の向上や利用者数の増加に向けた取組を行い、施設利用者にとってより良い施設になるよう検討・実施する。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	各施設の利便性向上 	
令和元(2019)年度 進捗状況	蜂須賀グラウンド整備工事(2,310,000円) 甚目寺総合体育館移動式バスケットゴール購入(7,516,800円) 美和テニスコート整備(1,123,100円) 七宝総合体育館アリーナ照明LED一部取替(1,155,000円) 甚目寺総合体育館武道場LED一部取替(496,800円)	
令和2(2020)年度 進捗状況	甚目寺総合体育館 バレーボール用支柱購入 3対(731,940円) 七宝総合体育館 折りたたみ椅子台車購入 3台(240,900円) 甚目寺総合体育館 移動式バスケットゴール購入(7,656,000円) 美和グラウンド ナイター照明スイッチ更新工事(1,199,000円) 七宝鷹居グラウンド及び七宝北中学校ナイター照明スイッチ更新工事(1,188,000円) 七宝高齢者生きがい活動センター空調設備更新工事(2,910,600円)	

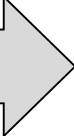
5 組織・機構の見直しと定員の適正化

6本の柱	5	組織・機構の見直しと定員の適正化
令和4(2022)年度 目標(案)	年次有給休暇の平均取得日数 12日以上	

取組番号	個別取組項目	担当課
(26)	効率的な行政運営を目指す組織・機構の見直し	人事秘書課
目的	多様化する業務や市民ニーズに迅速かつ適切に対応するため。	
取組概要	新たな行政需要や多様化・高度化する行政課題に対応でき、指揮命令系統及び責任の所在の明確化、意思決定の迅速化を図るなど、効率的な行政運営ができるよう組織・機構の見直しに取り組む。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	組織・機構の見直し 随時実施	
令和元(2019)年度 進捗状況	市民病院の指定管理に伴い、市民病院事務局を廃止し、市民生活部に病院事業管理課を新たに設置した。また、令和元年9月の新学校給食センター竣工に伴い、これまでにあった3か所の学校給食センター施設の集約を図った。	
令和2(2020)年度 進捗状況	国のデジタル庁創設に向けた動向を踏まえ、市行政のデジタル化の推進を図るため、企画政策課情報統計係を情報推進課に組織改編し、情報推進課内に情報係及び統計係を新たに設置するために調整を進めた。 また、市民病院の指定管理者による運営が円滑に行われたことに伴い、病院事業管理課を廃止し、健康推進課の中に病院事業管理係を新たに設置するために調整を進めた。	

取組番号	個別取組項目	担当課
(27)	定員管理の見直し	人事秘書課
目的	厳しい財政状況のもとで、より一層の効率化、コスト削減が求められている中でも質の高い市民サービスを提供できるよう、行政需要に応じた適正な職員定数の管理を行うため。	
取組概要	第2次定員適正化計画の見直しを実施する。 定員適正化計画をもとに、事務事業の抜本的見直し、組織の簡素化、職員の適正配置、民間委託などの推進を図り、職員数の適正化に努める。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	第2次定員適正化計画改訂版の実施	
目標数値	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
職員数	539人	551人
取組結果	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
4月1日現在 職員数	551人	548人

6本の柱	6	人材育成と職員の意識改革
令和4(2022)年度 目標(案)		研修講師経験者数 60名 愛知県等への実務研修生数 16名 (4年間の累計)

取組番号	個別取組項目	担当課
(28)	人事評価制度の充実	人事秘書課
目的	職員一人ひとりの能力や意欲を引き出しながら人材育成を行い、多種多様化する市民ニーズに的確に対応するため。	
取組概要	被評価者及び評価者に対して、研修を実施することにより、人事評価の精度を高め、公平・公正な制度を持続する。 目標設定、評価者との面談、フィードバック等、制度の過程を活用し、職員の人材育成を図るとともに、評価結果を任用、給与、分限その他の人事管理の基礎とし、能力・実績に基づく人事管理の徹底を図る。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度
	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	研修の実施、人事評価制度の効果的な活用 	
令和元(2019)年度 進捗状況	人事評価制度の浸透と理解促進を図り、公平・公正な制度の実現を図る目的で、基礎研修、評価者研修及び評価面談研修を実施した。	
令和2(2020)年度 進捗状況	人事評価制度の浸透と理解促進を図ることを目的に基礎研修を実施した。また、人事評価結果の適切な活用を図るため、あま市分限処分に関する指針(令和3年4月1日施行)を策定するために調整を進めた。	

6 人材育成と職員の意識改革

取組番号	個別取組項目	担当課
(29)	ジョブローテーションの実施	人事秘書課
目的	様々な分野の実務経験を通して、職員としての幅広い知識・技能の習得を図るとともに、職員の能力や適正を見出すため。	
取組概要	職員として幅広い知識や能力の習得、適性の発見、マンネリ化の防止や人的ネットワークの形成など、人材育成を図る観点から、採用後10年程度の間において3年程度を周期として、組織運営上、支障のない範囲内で可能な限り、多くの部署を経験させるジョブ・ローテーションの制度化を図り、若年層職員の基本的な職務遂行能力の向上を図る。	
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度 令和3(2021)年度 令和4(2022)年度
	調査研究 要綱作成	要綱に基づいたジョブローテーションの実施
令和元(2019)年度 進捗状況	職員の能力、資格、特技を把握したうえで、異動経歴等を考慮して、採用後10年程度の間、様々な部署を経験させるよう人事異動を実施した。要綱については、調査研究を行いつつ、素案の作成に向けて検討した。	
令和2(2020)年度 進捗状況	職員の能力、資格、特技を把握したうえで、異動経歴等を考慮して、採用後10年程度の間、様々な部署を経験させるよう人事異動を実施した。要綱については、調査研究を行いつつ、素案の作成に向けて検討した。	

6 人材育成と職員の意識改革

取組番号	個別取組項目			担当課
(30)	女性活躍の推進			人事秘書課 人権推進課
目的	職場における女性の活躍を推進するため。			
取組概要	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づき、「あま市女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」における取組を実施する。また、次期「あま市女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」策定に向けて、見直しを行う。 各審議会等への女性委員の登用を推進する。			
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	特定事業主行動計画における取組の実施			
	各審議会等への女性委員の登用推進			
	特定事業主行動計画の見直し			
目標数値	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
女性管理職割合	20.0%	20.0%	20.0%	未定
審議会 女性委員割合	30.0%	30.0%	30.0%	未定
取組結果	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
女性管理職割合	16.3%	18.2%		
審議会 女性委員割合	23.30%	23.90%		

取組番号	個別取組項目			担当課
(31)	職員研修の推進			人事秘書課
目的	新たな行政課題に対応するとともに、本市のまちづくりを実現するために資質の優れた人材を育成するため。			
取組概要	あま市職員研修計画に基づき、職員研修を実施することで、職員のキャリア等に応じた職務遂行に必要な知識や技術等を習得し、職員の資質向上を図る。			
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度
	研修計画策定			
	一般研修・特別研修・派遣研修の実施			
	職員研修の実施			
令和元(2019)年度 進捗状況	職員の資質向上を図るため、研修計画を策定の上、計画に即して一般研修、特別研修及び派遣研修を実施した。			
令和2(2020)年度 進捗状況	職員の資質向上を図るため、研修計画を策定の上、計画に即して一般研修、特別研修及び派遣研修を実施した。			